

上下水道促進工業株式会社

白倉慎吾 × 小倉隆史

小倉 詳しい事業内容についてお聞かせください。

白倉 主に官公庁からの発注を受け、公共施設の水道や空調などの設備工事を行っています。また、住宅の水道管修理など、一般のお客様からのご依頼も承っておりますよ。

小倉 やはり、従業員のみなさんは昔ながらの職人さんが多いんでしょうか？

白倉 業界全体で見れば多いですね。しかし、弊社の事業は、ただ工事すれば良いわけではありません。特に公共施設の工事では公務員の方々の打ち合わせや書類作成などの事務仕事もあります。また、現場の監督業務や、CADを用いた図面作成といった業務も行うため、一般的にイメージされる職人像とは異なるかも知れませんね。

小倉 ライフラインを支えてくれているわけですから、本当に重要なお仕事ですね。

白倉 社会が大変な状況にある中でもしっかりと使命を果たさなくてはならない、責任あるものだと思います。だからこそ、業界のイメージを変え、新たな人材を確保していくなくてはなりません。そのために拾いのボランティアを従業員のみならず行いました。また、台風の影響による河川の氾濫で被害が出た栃木県で土砂を取り除く作業をしたことでもあります。

小倉 社会貢献を通じて業界のイメージアップを図っているわけだ。

白倉 そうですね。建設業界全体の

仕事も、時代と共に変わってきています。ですから今までにないタイプの人材も積極的に雇用し、育成していかなければなりません。

小倉 そのためにはコミュニケーション能力の教育、ひいては人間教育が大事になってくるように思います。

白倉 私もそう思います。ある一つの事柄に対して、人それぞれに解釈が異なる場合がありますよね。ですから自分の意見を押し付けるのではなく、相手の意見もよく聞くことを大事にしています。いずれは海外にも目を向け、途上国の発展にも貢献していきたいですね。自分自身ももちろん、家族、従業員、お客様など、かわるすべての人が笑顔になれるよう、今後も取り組んでいきたいと思っています。



代表取締役 白倉慎吾

大学卒業後、父が設立した上下水道促進工業(株)に入社し、水道や空調などの設備工事を行う職人としての技術やノウハウを学んだ。2017年に2代目の代表取締役に就任。業界のイメージアップを図るとともに若い世代の人材確保・育成を目標に、事業に邁進している。

業界のイメージを変える 水道・空調設備工事会社



白倉社長の妻・真咲氏(右)

〒125-0041
東京都葛飾区東金町4-23-12
[事業内容]
給排水衛生設備・空調設備・リフォーム・屋外埋設配管工事/漏水修理・調査・設備修繕
[ホームページ]
<http://setsubi-it.com/kouji/Jyo-ge.co.jp>



サッカー元日本代表 小倉隆史
1992年に名古屋グランパスエイトに入団。1994年にA代表デビュー。数クラブでプレーして2006年に現役を引退。解説者を務めるほか、2017年に三重県の東海社会人サッカーリーグ FC.ISE SHIMA のクラブアドバイザーに就任。現在は理事長として活躍している。

詳しくは、ビープラス「経営者インタビュー」にて



仕事を楽しむ 白倉慎吾

検索